

➤ 初動期における財政的支援など、事業者のリスクを緩和する工夫が重要。

**知恵袋** 市長の公約であり、国の補助対象外の経費に充てるという目的で、差額分の財源を確保した

⇒ **民間資本を活用したコミュニティサイクルの導入[富山市]**

- ・富山市では、コミュニティサイクルの導入にあたり、国の補助金で不足する分の財源について、当該取組が市長の公約であることを前面に出しながら、国庫補助対象外の経費に市の予算を充てるということで、議会や財政部局を説得した。

**知恵袋** 行政が経済的リスクや行政機関との調整・協議をカバーすることで事業者の負担を軽減

⇒ **民間資本を活用したコミュニティサイクルの導入[富山市]**

- ・富山市では、コミュニティサイクル事業の実施にあたり、初期費用や道路占用にかかる費用等の負担を富山市が負うことで、民間企業の負担を減らし、継続的な運営ができる仕組みをつくりあげた。
- ・また、公共空間で取組を実施する点から、富山市が道路管理者や交通管理者等への調整・協議を担い、事業進捗の円滑化を図った。

**知恵袋** 行政のトッフが公約であることをPRしたことが、協議関係者へ取組に対する市の熱意を示すことにつながった

⇒ **民間資本を活用したコミュニティサイクルの導入[富山市]**

- ・富山市におけるコミュニティサイクル事業の実施は、市長の公約でもあり、世間へ広くPRしたことにより、国や県、警察などの協議関係者にも伝わっていた。
- ・その結果、富山市が関係者と協議を行う際、市長の公約であることが、この取組に対する市の熱意を示すことにつながり、協議関係者からみて事業の担保性を高める効果につながった。